

# 排出削減実績報告書

排出削減事業の名称:

日進工業株式会社本社工場における  
高効率照明導入によるCO2排出削減事業

排出削減事業者名: 日進工業株式会社

排出削減事業共同実施者名: 一般社団法人低炭素投資促進機構

その他関連事業者名:

## 1 排出削減事業者の情報

排出削減事業者	
会社名	日進工業株式会社
排出削減事業を実施する事業所	
事業所名	日進工業株式会社 本社工場
住所	〒447-0844 愛知県碧南市港本町4番地39
排出削減事業共同実施者(国内クレジット保有予定者)	
排出削減事業共同実施者名	一般社団法人 低炭素投資促進機構
その他関連事業者	
関連事業者名	

## 2 排出削減活動の概要

### 2.1 排出削減事業の名称

日進工業株式会社本社工場における高効率照明導入によるCO2排出削減事業

### 2.2 排出削減事業の目的

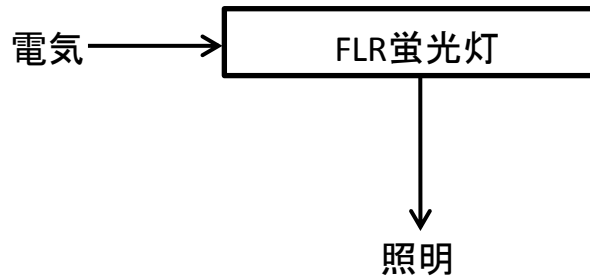
本社工場の照明で使用している電力量を削減し、CO2排出量を削減する。

### 2.3 温室効果ガス排出量の削減方法

本社工場の照明（FLR蛍光灯）を高効率照明（無電極ランプ）に更新して消費電力量を削減し、CO2排出量を削減する。

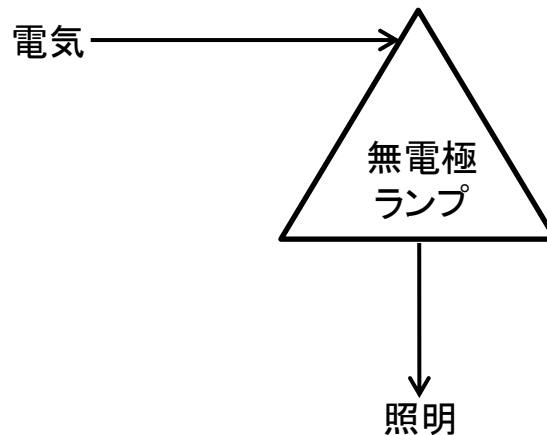
（排出削減事業実施前の設備概要）

FLR蛍光灯による照明



（排出削減事業実施後の設備概要）

無電極ランプによる照明



### 2.4 国内クレジット認証要件の確認

排出削減量は承認排出削減計画に従って当該計画を実施した結果生じたものか	<input checked="" type="checkbox"/> はい
	<input type="checkbox"/> いいえ
排出削減量は承認排出削減方法論及び承認排出削減事業計画に従って算定されているか	<input checked="" type="checkbox"/> はい
	<input type="checkbox"/> いいえ

### 2.5 承認排出削減事業計画からの変更項目

変更無し

### 3 排出削減活動期間

#### 3.1 プロジェクト開始日

2013年1月28日

#### 3.2 モニタリング対象期間

(本報告における実績報告期間)

2016年4月1日～2018年1月27日

### 4 温室効果ガス排出削減量

#### 4.1 採用した排出削減方法論の情報

方法論番号	方法論名称
006	照明設備の更新

#### 4.2 活動量

##### 4.2.1 活動量・原単位

対象	活動量	原単位
照明設備	照明稼働時間	時間単位あたりの電力量

##### 4.2.2 活動量の採用根拠

照明稼働時間は、照明設備の電力使用量に最も影響を与えるため採用した。

#### 4.3 事業の範囲(バウンダリー)

照明設備及び当該設備による照明が行われる範囲

## 5 モニタリング対象指標

項目	定義	単位	実績値	モニタリング方法 ・根拠資料	(モニタリング方法に 変更ある場合、) 変更理由
R <sub>BL</sub>	事業実施前の 電力使用量の 原単位	kW	29.700 / 29.025 (2017/11/25以 降)	図面記載値 から算出	照明の玉切れ による原単位 減少
R <sub>PJ</sub>	事業実施後の 電力使用量の 原単位	kW	13.152 / 12.620 (2017/11/25以 降)	図面記載値 から算出	照明の玉切れ による原単位 減少
T <sub>PJ</sub>	事業実施後の 照明稼働時間	h	2016年4月1日～2017年3月31日:6.696h 2017年4月1日～2018年1月27日:5.724h うち2017/4/1～2017/11/24:4.512h 2017/11/25～2018/1/27:1.212h	就業記録簿より 年間稼働日(360日) 及び稼働時間 (平日24時間、土日12 時間)を記録する。	
CF electricity,t	電力の 二酸化炭素 排出係数	t-CO2 /kWh	2016年4月1日～2018年1月27日 0.000516 (2.5年≤t)	J-クレジット制度 のデフォルト値 ※t:事業開始日以降 の経過年	

## 7 排出削減量の計算

### 7.1 事業実施後排出量

モニタリング期間	活動量 (h)	実施後電力使用量 (kWh)	排出係数 (t-CO <sub>2</sub> /kWh)	CO <sub>2</sub> 排出量 (t-CO <sub>2</sub> )
2016年4月1日～2017年3月31日	6,696	88,066	0.000516	45.4
2017年4月1日～2017年11月24日	4,512	59,342	0.000516	30.6
2017年11月25日～2018年1月27日	1,212	15,295	0.000516	7.9
EM <sub>PJ</sub>				83.9

### 7.2 ベースライン排出量

モニタリング期間	活動量 (h)	ベースライン電力使用量 (kWh)	排出係数 (t-CO <sub>2</sub> /kWh)	CO <sub>2</sub> 排出量 (t-CO <sub>2</sub> )
2016年4月1日～2017年3月31日	6,696	198,871	0.000516	102.6
2017年4月1日～2017年11月24日	4,512	134,006	0.000516	69.1
2017年11月25日～2018年1月27日	1,212	35,178	0.000516	18.2
EM <sub>BL</sub>				189.9

### 7.3 リークージ排出量

活動量	単位発熱量 (kWh)	排出係数 (t-CO <sub>2</sub> /kWh)	CO <sub>2</sub> 排出量 (t-CO <sub>2</sub> )
			0
LE			0

### 7.4 温室効果ガス排出削減量

項目	記号	CO <sub>2</sub> 排出量(t-CO <sub>2</sub> )
ベースライン排出量 (7.2)	EM <sub>BL</sub>	189.9
事業実施後排出量 (7.1)	EM <sub>PJ</sub>	83.9
リークージ排出量 (7.3)	LE	0.0
温室効果ガス排出削減量	ER	105

## 8 省エネルギー量

原油換算(kl)		
ベースライン (①)	実績(②)	ベースライン -実績 (①-②)
94.7	41.9	52.8

熱量換算及び原油換算において用いる換算係数については、エネルギー使用の合理化に関する法律(省エネ法)施行規則第4条に規定する換算係数を使用すること。

**省エネ量 = 94.7(kl) - 41.9(kl) = 52.8(kl)**

## 9 再生可能エネルギー利用量

	モニタリング期間(年月日~年月日)			
		エネルギー使用量 (実績)	熱量換算(GJ) (実績)	原油換算(kl) (実績)
	単位			
	t			